

「乳幼児の栄養に関する世界的な運動戦略」の要旨

ねらい

- 乳幼児の栄養状態を改善すること
- 政府、市民社会、国際機関が、乳幼児の最適な栄養を保護・推進・支援するためにもっと関与すること

到達目標

- 生後6ヶ月間は母乳だけで育てること
- 適切な補完食を摂りながら、母乳育児を2年かそれ以上続けること
- 特別に困難な状況下（HIV陽性、災害時、低出生体重、疾病、低栄養）においても、適切な栄養が摂れるようにすること
- 母親が適切な栄養とケアを受けられること
- 関連するWHOの運動（リプロダクティブ・ライツ、HIV、ワクチンなど）と連携すること（初産の年齢の引き上げ、出産の間隔を3年以上に延長する、など）

主要な介入分野

- 小児の最適な栄養法に関して、正確で客観的で首尾一貫した情報を提供すること
- 熟練した援助により、母親が最適な栄養法を開始し、それを維持出来るようにする。また、困難を予防し、克服出来るようにすること
- 誤った情報や不適切な営利目的の情報の影響から保護すること
- 母親や家族が乳幼児の適切なケアと栄養法を実行出来るような環境を作ること

Global Strategy for Infants and Young Child Feeding の原文は、WHO の以下のサイトよりダウンロード出来る。なお、日本語全訳は NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会が WHO より許可を得て翻訳出版した。

http://www.who.int/nutrition/publications/gf_infant_feeding_text_eng.pdf

<http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/42590/49/9241562218-jpn.pdf>